

さくらに木

(題名は校歌より)

さいたま市立宮前小学校

学校教育目標

- ・本気で勉強しよう
- ・心のみがき、体をきたえよう
- ・人のためになろう

在籍児童数681名 学級数25

子どもたちを 同じ思いで

校長 高田 信太郎

ツツジの花がいつもより早く色鮮やかに咲いています。もうすでに夏日を記録する日もあれば肌寒い日もあり、この時期特有の寒暖差が感じられます。

新年度始まっての1か月を振り返ってみます。4月21日には、1年生を迎える会を校庭で行いました。今年度初めて児童全員が一同に顔を合わせた会となりました。今年度は、異学年の交流も積極的に行っています。朝は、1年生の教室に6年生がお手伝いに行ったり、2年生が給食当番の見本を見せてあげたりするなどの交流を深める姿が見られうれしく思います。

登校の様子を見てみると、1年生も元気に挨拶ができています。中でも、上級生が率先して挨拶ができている通学班は、1年生も含め班員全員が気持ちのよい挨拶ができています。ある小学校の入学前の保護者を対象にしたアンケート結果によると、「小学校就学前に身に付けることで大切なこと」についての問いで、最も回答の多かったのは挨拶だったそうです。家庭でも学校でも、そして地域でも挨拶をする機会はたくさんあります。いつでもどこでも挨拶をしてほしいのは、みんな同じ思いです。

しかし、学校では挨拶ができていても、学校外での挨拶は、十分ではありません。今年度は、これまでより人との関わりが増えていきます。昨日の朝会でも、挨拶について子どもたちにお話ししました。5月から、「あいさつキャンペーン」が始まります。挨拶について学校でも指導していきますが、家庭でも、地域でも挨拶について、子どもたちに働きかけていくことが大切です。挨拶が進んでできる子どもたちになってほしいと思います。

安全面についても、この時期に確認することが大切です。4月22日の引き渡し訓練には、保護者の皆様にご協力いただきありがとうございますございました。お陰様で、スムーズに進めることができました。20日には、久しぶりに、1年生を対象とした交通安全教室を、25日には、4年生を対象にした自転車運転免許講習を実施しました。宮前小学校の学区は、車の交通量が多い地域です。安全面についても、保護者、地域の皆様とともに子どもたちを守れるよう引き続きご協力をお願いします。

本日は、離任式でした。久しぶりに去られた先生方と会って、いろいろお話もでき、楽しい一時を過ごしました。離任式が終わると、気持ちも切り替わります。4月の助走期間を経て、本格的に走行し始めるのが5月です。学校生活も、様々な予定が組まれています。その前に、明日からのゴールデンウィークがあります。ご家族での時間を大切にいただき、連休明けからは、気持ちを切り替え、子どもたちの元気な笑顔に会えることを楽しみにしています。

5月1日はさいたま市民の日

さいたま市民の日は、市民のみなさんが、郷土である本市の歴史や文化に親しみ、市民としての一体感とまちづくりに自ら参画する意識を高め、魅力ある本市を将来にわたって創っていくことを期する日として制定されました。期日となる5月1日は、平成13年にさいたま市制がスタートした市政の歴史上、最も重要な日です。



さいたま市
PRキャラクター
つなが竜ヌウ

さいたま市ホームページより